

文 教 厚 生 常 任 委 員 会 資 料
2026 年(令和 8 年)6 月 22 日
明 石 商 業 高 等 学 校 事 務 局

議案第 5 3 号関連資料

令和 8 年度明石市一般会計補正予算（第 1 号）について

令和 6 年度から高等学校等におけるデジタル等を支える人材育成の充実を図る目的で、「高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金制度（高等学校 D X 加速化推進事業）」が国において創設されました。当該事業に令和 7 年度に申請したものの不採択となりましたが、令和 8 年度においても国の補正予算において本事業が継続されたため、再度申請したところ新規採択校となりました。よって、下記のとおり補正予算を計上するものです。

1 事業名称

高等学校 D X 加速化推進事業（D X ハイスクール）

2 事業内容

デジタル時代に即した人材育成を推進するため、情報・数学等の教育内容を重視し、さらに専門的な外部人材の活用や大学等の連携などを通じて、I C T を活用した探究的・文理横断的・実践的な学びを強化する学校に対して、必要な環境整備や設備等の経費を支援するもの。

3 補助対象経費

- (1) デジタル等成長分野を支える人材育成の充実を図るために必要となる設備備品費
- (2) 関連する消耗品費や経費

4 補助対象学校

公立・私立の高等学校等が対象

※令和 8 年度の採択校：1，249 校（継続校：1，131 校 新規校：118 校）

5 本校における取組例（計画）

- (1) 3D プリンターを購入し、福祉科と連携して便利グッズやアイデア商品など試作品を製作して商品開発を実施する。
- (2) A I ロボットをクラスに常駐させ、最先端のテクノロジーを実際に体験しながら学べる機会を提供する。
- (3) 生成 A I を活用し、オリジナル絵本を作成する。
- (4) レーザー加工機を購入し、ノベルティ等の加工技術を学習する。 など

6 補助対象額

10，000 千円（定額補助）

7 補正要求額（100%補助事業）

【歳入】高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金	<u>10，000 千円</u>
【歳出】明石商業高等学校管理事業	
備品購入費：9，700 千円	
消耗品費 ： 300 千円	
	<u>合計 10，000 千円</u>

8 スケジュール

令和 8 年 2 月	事業計画書を提出
令和 8 年 4 月	対象校決定・公表
令和 8 年 6 月	補正予算
令和 8 年 7 月	事業開始